

超モノづくり部品大賞「日本力(にっぽんぶらんど)賞」受賞のお知らせ 「革新的な液切れ向上技術」／魁半導体

魁半導体は第20回「2023年“超”モノづくり部品大賞」(主催：モノづくり日本会議、日刊工業新聞社)において、「日本力(にっぽんぶらんど)賞」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。日本の産業界は機械や電機、自動車や生活関連など多くの優れた製品があり、これらを支えているのが最終製品の機能・経済性などを実現する部品や部材です。

“超”モノづくり部品大賞は、日本のモノづくりの競争力向上を支援するため、産業・社会の発展に貢献する「縁の下の力持ち」的存在の部品・部材を対象に授与される賞です。

- ・第20回「2023年“超”モノづくり部品大賞」ウェブサイト

<https://award.cho-monodzukuri.jp/award2023/>

- ・日刊工業新聞「“超”モノづくり部品大賞」発表記事

受賞企業一覧 <https://www.nikkan.co.jp/articles/view/00690978>

受賞企業喜びの声 <https://www.nikkan.co.jp/articles/view/695742>

■第20回 2023年“超”モノづくり部品大賞「日本力(にっぽんぶらんど)賞」

受賞技術： 「革新的な液切れ向上技術」 / 株式会社魁半導体

■受賞のコメント：

創業以来、魁半導体はプラズマ技術の革新への挑戦を続けて参りました。この度、当社の取り組みが実を結び、「革新的な液切れ向上技術」が「超モノづくり部品大賞・日本力(にっぽんぶらんど)賞」という名誉ある賞をいただき大変光栄です。

この技術は、容器ノズルからの液体が流れ落ちる「液切れ」性を改善し、省資源化や省労働力化に貢献するものです。新しい着想から試行錯誤を繰り返し、社会への貢献と環境への配慮を常に心掛けながら技術の完成に至りました。この成果は関係者の皆さまや、日々の努力を惜しまない社員の支えがあってこそ。皆様に心から感謝申し上げます。魁半導体は「とにかくやってみる」の社是と自由な発想を尊重し、世界に貢献する技術開発に邁進します。

▶写真：贈賞式にて

